



特別委員会を設置 の請願を採択

9月定例会のあらまし

平成25年第3回定例会は、8月30日から9月26日まで開催、報告9件、諮問1件、議案37件、が提案されました。

一般質問には22名の議員が登壇し、市長等の考えを質しました。議案審議は、「水沢南中学校校舎大規模改造建築工事の請負契約の締結」や補正予算などを審議し、原案どおり可決しました。

9月11日から19日までの7日間、平成24年度決算について特別委員会を設け、14件にわたり審査し、

最終日にいずれも原案認定しました。

常任委員会に付託した請願3件のうち、「奥州市医療改革プランの策定にあたっての請願」は、議長を除く議員全員で構成する「市立病院・診療所改革プラン調査特別委員会」に付託替えし、残りの2件は採択とし、それぞれ意見書を関係機関に送付しました。そして、特別委員会に付託した医療改革への請願は全会一致で採択としました。さらに、継続審査となっていた「県南振興局誘致の請願」は採択とし、「バス交通計画についての請願」は不採択としました。

なぜ今、改革プランを策定する必要があるのか

平成25年8月19日、議員全員協議会において市当局から「奥州市立病院・診療所改革プランについて、次のとおり説明がありました。

高齢化の進展による医療需要の拡大が予想される今後において、限られた医療資源で地域医療を維持するには、地域の病

改革プランの基本的な考え方

〈主な対策〉

- ①市立医療事業の統一
- ②市立医療施設の役割分担・連携体制の構築
- ③市立診療所の機能の明確化（入院医療の休止）
- ④老朽化した施設の建替え

院・診療所が効率的かつ総合的な医療提供体制を構築することが不可欠であり、市立医療施設においても一貫した経営方針のもとで、各施設の役割の明確化、連携の強化を図りながら、26年度以降の取組み事項等を新たに定めることが必要となりました。

■奥州市が目指すべき地域医療推進理念（抜粋）

ア 総合水沢病院：新病院建設準備室且28年度、H31年度着工（目標）
イ まごころ病院：各市立診療所を付属センター化し、市の「医療不足地域の拠点病院」としての機能を担う。
ウ 前沢診療所：休床化

【9月19日】特別委員会質疑

質問 この請願内容を受け入れる気持ちはあるのか。

答弁 10月に各地区で改革プランについての説明会を開催し、ご意見をいただく。請願の願意の住民の声をよく聞いて頂きたいということについては、そのスタンスは持ち合わせている。十分な時間をというところは、考えが合致していないところである。

質問 地域医療、へき地医療をどう考えているか。
答弁 奥州市のどこに住